

# 生涯講座 4月研修 3ユニットブリッジを解説 田中氏「接着阻害因子の除去が重要」

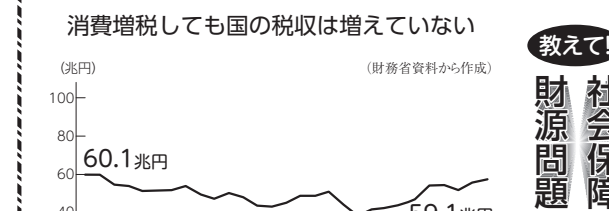
臨床学術部は4月15日、新たに保険適用になった3ユニットブリッジ(高強度コンポジットレジンブリッジ)の臨床を学ぶと、大阪歯科大学有歯補綴学講座主任教授の田中昌博氏を講師に生涯研修講座をM&Dホールで開いた。会員163人が参加した。

レジンブリッジが保険導入されるまでの経緯に触れながら、新しい医療技術を国民が受けるうえで、保険収載の意義を強調。ブリッジの成功の鍵は接着阻害因子の除去と適応症の判断が重要であると述べ、臨床上のポイントを解説した。



保険収載の意義を語る田中昌博氏(4月15日、M&Dホール)

支台歯形成では、基本的にCAD/CAM冠に準ずると述べた。印象採得では、補綴物の咬合調整



Q 国の借金が1000兆円超るので、消費税は仕方ないのでは?  
A 税制転換すれば消費税不要。政府は「社会保障費が膨らんでおり、消費税増税はやむを得ない」と宣伝している。社会保障費は増加傾向だが、財政悪化の主な原因は税収が増えていないことにある。

Q 消費増税は仕方ない?  
A 税制転換すれば消費税不要。政府は「社会保障費が膨らんでおり、消費税増税はやむを得ない」と宣伝している。社会保障費は増加傾向だが、財政悪化の主な原因は税収が増えていないことにある。

8年度の税収は59.1兆円と横ばいで、増税が税収増に結び付いていない。国の税収は、①所得税 ②法人税③消費税——が中心だ。この間、政府は所得税の最高税率を引き下げた法人税減税など、大資産家や大企業向けの優遇策を繰り返した。消費税収がその穴埋めに使われた形だ。財政再建には偏った優遇税制を徹底的に見直す必要がある。

## 負担増阻止へ新たな運動

第14回理事 評議員会議案を協議・決定

協会は12日、第14回理事会を開き、診療報酬改定に対する会員アンケート

よって事実上の無保険を生み出している。大阪府内で国保料を滞納する世帯は27万8000世帯、正規の保険証を持たない世帯が12万2000世帯を超えている(厚労省、15

署名・クイズハガキ案の検討などの運動対策を協議し、5月19日開催の評

議員会に向けて決算案・予算案等を決定した。協会会員数は前回理事会以降、施設基準に係る講習会受講などを機会にした入会者が多く、4月に16人が増え、4106人になった。

への要請などに取り組んできた。18年改定へ向けた「保険で良い歯科」請願署名は、32万筆に達した。京都でもこの5月に全国で8番目となる連絡会が発足するなど、連絡会の運動は各地で広がる。

お金がかかるのは受診できない事態は、国民皆保険を形骸化させる。憲法25条が保障する健康で文化的な生活を破壊を許さないために、総会と市民講座を成功させ、保険で良い歯科医療運動をさらに前進させよう。

## 春夏秋冬

### 口腔の健康格差

「お金もかかるし、今は忙しくて時間もとれない。もっと痛くなってきたら受診しよう」。親の介護と経済的理由から、う蝕と歯周病で口腔崩壊し食べることが困難になった

60代女性、幼少期から歯磨き習慣がなく、17本のう蝕ができた一人親家庭の女子高生など、全日本民医連歯科

## 今こそ保険で良い歯科を

国民皆保険の要ともいえるべき国保は加入者の多くが、非正規労働者や無職の人たちなのに、高すぎる国保料に

年調査)。保険証があっても、窓口負担の重さから受診をあきらめる人も少なくない。経済的理由で治療を中断する事例は、多くの歯科医師が経験している。

組みまで検討している。大阪連絡会は、「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名をはじめ、市民講座を開催、啓発パンフの出版、大阪府や中央省庁

大阪連絡会は、「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名をはじめ、市民講座を開催、啓発パンフの出版、大阪府や中央省庁

大阪連絡会は、「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名をはじめ、市民講座を開催、啓発パンフの出版、大阪府や中央省庁

大阪連絡会は、「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名をはじめ、市民講座を開催、啓発パンフの出版、大阪府や中央省庁

大阪連絡会は、「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名をはじめ、市民講座を開催、啓発パンフの出版、大阪府や中央省庁

## 日常の歯科臨床

### カンジダを勉強し直してみた③

西川眞二 (東大阪市)

#### 1. 3種の治療薬

口腔カンジダ症の治療薬には次の3種類が挙げられる(表1)。

- ①フロリードゲル経口用2% 添付書の用法は1日10-20gを4回に分けて口腔内にしばらく含み内服とあるが、量が多く味

表1

	一般名	商品名	形状
イミダゾール系	ミコナゾール	フロリードゲル	ゲル経口用(2%)
トリアゾール系	イトラコナゾール	イトリゾール	カプセル(50mg) 内服液(1%)
ポリエン系	アムホテリシンB	ファンギゾンシロップ	シロップ100mg/ml

も独特の甘みがあるため服用しきれない患者もいる。そこで1日5gを7-14日投与する。義歯装着者は義歯床内面に少量を塗布して装着すると効果的である。口角炎には患部に適量を1日4回塗布する。なお、ワーファリンやハルシオンとは併用禁忌である。

- ②イトリゾール内服液1% 1回20mlを1日1回空腹時に内服であるが、下痢の副作用が出る場合は1回10mlを朝晩2回2分間含漱療法を行う。
- ③ファンギゾンシロップ100mg/ml 本剤は消化管から吸収されない。そのため、原液10mlに蒸留水490mlを加え2%溶液に調製して1回20mlで1日3回毎食後口腔内にしばらく含むうがいをして1-2週間とする。

なお、いずれの薬剤も保険請求上は内服薬となるのに留意されたい。

#### 2. 服薬と義歯の清掃

高齢化社会において口腔カンジダ症は在宅介護や介護施設で多くみられるようになることが予想される。診療連携では口腔カンジダ症の正しい診断と対処方法が重要なポイントとなる。そのうえ義歯装着者は抗カンジダ薬の服用とともに義歯の確実な清掃が必要となるため、介護者がカンジダ菌のリスクとその駆逐法を知らなければならぬ。そのためにも患者本人が歯科診療所に外来通院できるうちに、歯科医師は口腔カンジダ症の患者教育と介護者の理解を得る必要があると考えられる。(おわり)

〈参考文献〉 昭和薬品化工株式会社 <http://www.showayakuhinkako.co.jp/candida/florid.html#> Oral Diagnostics Approach No.1-5 高齢者における口腔カンジダ症の特徴とその予防 大生病院歯科・口腔外科部長 阪口英夫 意外に多い口腔カンジダ症①・② 国立病院機構栃木病院歯科口腔外科医長 岩淵博史 口腔カンジダ症の診療連携 鶴見大学歯学部口腔外科学第2講座講師 中川洋一 口腔カンジダ症の治療と予防 鶴見大学歯学部口腔外科学第2講座講師 中川洋一